

2026 年 9 月 16 日

**南アフリカ共和国とのグリーンアンモニア共同研究、
社会実装に向けた技術交流を沼津事業所で実施
～SATREPS 研究課題「再生可能エネルギー水素を用いた新しいアンモニア合成システムの研究開発」
に参画する両国の研究者が来訪～**

エヌ・イー ケムキャット株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：アクセル・ピルグリム）は、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）および独立行政法人国際協力機構（JICA）が推進する地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム（SATREPS）研究課題「再生可能エネルギー水素を用いた新しいアンモニア合成システムの研究開発」に関連する業務を受託しています。本プロジェクトに参画する南アフリカ共和国の研究者および技術者がこのたび当社沼津事業所を訪問し、南アフリカでのベンチプラント設置・運転を見据え、試運転状況の確認や技術課題に関する協議を行いました。



■プロジェクト概要

本研究は、2021 年度に採択された SATREPS 研究課題「再生可能エネルギー水素を用いた新しいアンモニア合成システムの研究開発」として、日本と南アフリカ共和国の研究機関が共同で実施しているものです。日本側研究代表を沼津工業高等専門学校 客員教授の秋鹿研一氏、南アフリカ側研究代表を North-West University の Dmitri Bessarabov 教授が務めています。

日本と南アフリカ共和国が連携し、太陽光・風力資源に恵まれ水電解技術を有する南アフリカ共和国と、アンモニア合成技術に強みを持つ日本の技術を融合したグリーンアンモニア製造技術の開発を進めており、両国の技術を融合したアンモニア合成ベンチプラントを南アフリカ共和国に設置し、再生可能エネルギー由来のグリーンアンモニア製造を実証することを目指しています。

ベンチプラントは 2026 年 1 月に当社の沼津事業所に仮設置され、現在は試運転を通じた運転条件の最適化や課題抽出を進めています。今回の訪問では、将来的な南アフリカでのベンチプラント設置・運転を見据え、試運転状況の確認や技術課題に関する協議を行いました。

■関係者コメント**・SATREPS 研究代表者：沼津工業高等専門学校 客員教授 秋鹿 研一氏**

触媒やプロセスに特徴のある新型アンモニア合成装置がパイロットサイズ（日産数 kg）で稼働するのを見て感激しました。南アフリカ共和国のノースウェスト大学で開発された水電解装置とつなげ、商用化を目指します。日本・南アフリカ関係者の皆様のご支援に感謝申し上げます。

・南アフリカ共和国側代表：プロジェクトリーダー Dr. Neels Le Rou 氏

プラントの稼働状況を実際に見学し、エヌ・イー ケムキャットの専門家の方々と実務的な観点から意見交換を行ったことで、南アフリカにおけるパイロットプラントの解体、輸送、設置、試運転、そして運転に直接活かすことのできる貴重な知見を得ることができました。ノースウェスト大学チーム一同、今回の研修プログラムを通じて示された高い専門性と技術力、そして真摯な取り組み姿勢に大変感銘を受けました。今回の訪問にあたり賜りましたご支援、温かいおもてなし、そして貴重な知見の数々に、心より御礼申し上げます。これらは、ノースウェスト大学におけるグリーンアンモニア・パイロットプラントの構築と運転を成功に導くための、確かな自信と技術的理解をチームにもたらすものとなりました。ありがとうございました。

・エヌ・イー ケムキャット株式会社：執行役員 研究開発センター長 吉村 昌寿

この度、SATREPS の活動の中で、弊社沼津事業所にアンモニア合成ベンチプラントを設置し、日本で開発された触媒およびプロセスの検証を行う機会を頂きました。実装に向けての第一歩ではありますが、この度、この機会を頂いたことに対し秋鹿先生はじめ SATREPS 関係各位にお礼を申し上げます。

今後も南アフリカチームを含めた SATREPS 内での連携を通じ、将来の実装に向け、触媒の改良・量産化およびプロセス開発を継続して参ります。

■エヌ・イー ケムキャット株式会社について：

エヌ・イー ケムキャット株式会社は、プロセス触媒、自動車排出ガス浄化触媒、燃料電池触媒などの開発・製造・販売ならびに貴金属の回収・精製事業を展開しています。また、水素・アンモニア分野をはじめとする次世代エネルギー関連技術の研究開発を通じ、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進しています。

【本社】〒105-5127 東京都港区浜松町二丁目4番1号 世界貿易センタービルディング南館 27 階

【沼津事業所】〒410-0314 静岡県沼津市一本松 678

【つくば事業所】〒306-0608 茨城県坂東市幸神平 25 番 3 号

【代 表 者】 代表取締役社長 アクセル・ピルグリム

【設立年月】 1964 年 4 月 【資 本 金】 34 億 2,350 万円

【U R L】 <https://www.ne-chemcat.co.jp/>

■本リリースに関するお問合せ：

エヌ・イー ケムキャット株式会社 広報担当 E-mail: info-pr@ne-chemcat.co.jp